

こんにやく作り 泰阜の魅力体感

泰阜村でこんにやく製造販売の会社「ポタシエやすおか」を営む長尾透さん(58)、有希子さん(54)夫妻(ともに大阪府出身)が、こんにやく作りやこんにやく料理を楽しめる催しを6月8、9日に計画し、参加を呼び掛けている。村にイターンした2人が同村三耕地の民家を改修してオープンした「ポタシエハウス」が会場。特産のこんにやく作りを通じて村の魅力を感じてほしいとの願いを込めて企画した。

ポタシエやすおかは2017年6月に設立。村産のコンニャクイモを使い、10年に閉校した旧泰阜南小学校の調理室を活用して昔ながらの製法でこんにやくを作っている。大量生産の物とは違う独特の軟らかい食感が特徴だ。村ではコンニャクイモ栽培が盛んだが、安価な海外産などに押されて農家は減少傾向という。そうした中で長尾さん夫妻は、こんに

「ターン夫妻 体験イベント企画 来月8、9日「村のファン増やす」

やくに触れる機会を設けようと、3月にコンニャクイモの含有成分などを使ってせつけんを作る講座を開催。今回は「第2弾」との位置付けだ。

催しでは、ポタシエハウスの調理場で、すりつぶしたコンニャクイモを練ってこんにやくを作る。また、こんにやくを交ぜた炊き込みご飯などを振る舞う予定。透さんは「手作りこんにやく」という文化があることや、泰阜の自然の中で過ごす良さを伝えて、村のファンを増やしたい」と意気込んでいる。

こんにやく作りは午前10時から。大人1500円、小学生500円、未就学児無料。料理を味わう昼食は500円(未就学児無料)。申し込みはポタシエハウス(02080・3217・3070)へ。

上伊那中心71社 合同企業説明会

伊那公共職業安定所(伊那市)などは21日、2020年



企業担当者(右)の話
を熱心に聞く学生ら

るようになると思います。この二つを大切に卒業できるようにがんばりたいです。

3月に卒業予定大生、専門学校など合同企業説明会を開いた。上伊那市が参加。学生担当者の説明をした。

合同説明会はPRし、学生の関心につなげる狙いがある。企業の担当者がフレットやパソコンを使って業務内容などを説明。学生も情でうなずいたり取ったり。企業配属について質問した。

の松尾明グラウンドで開き、70、80代を中心とする約40人が、地域別の8チームに分かれて熱戦を繰り広げた。写真。

県ゲートボール連盟飯田支部(平栗義人支部長)主催。

1チーム3試合(30分)を行い、勝ち数、得点で競った。

飯沼チームの佐々木英美さん(85)は飯田市上郷飯沼はゲートボール歴15年ほど。競技の魅力や「体力も使うが、頭を使って戦略を考へるところ」と言い、はつらつとプレー

イベント

◆高森町「チャ発表会」6月1日市田の町福祉センターカラオケ愛好会など計31曲を踊り披露する。入場料を町社会福祉協



軟らかな食感が特徴の手作りこんにやくを手にする透さん(左)、有希子さん



ゲートボール
40人が腕競う
飯田で信毎旗争奪大会
第65回信毎旗争奪春季ゲートボール大会は22日、飯田市